

森林再生研へ 10万円を寄付

県損保代理協 グリーン基金

県損害保険代理業協会(鈴木孝会長)は10日、盛岡市のNPO法人「いわて森林再生研究会(斉藤文男代表)」にグリーン基金10万円を寄付した。日本損害保険代理業協会は今年度、全国22団体に基金を贈呈し、北東北では

同研究会1団体が選ばれた。同日は盛岡市乙部の乙部公民館で贈呈式を行い、鈴木会長が斉藤代表に寄付金を手渡した。

グリーン基金は地球環境、自然保護、社会貢献などに実績のある団体に贈られる。鈴木

会長は「私たちは地震の啓蒙(けいもう)活動をしたり、飲酒運転追放、無保険者をなくすため、同業者が一緒になって駅前などで活動している」と会の趣旨を説明。同協会の野中康行専務が、「年1回の寄付ではなく3年、4年、5年と続くよう、われわれのメンバーも会に入って活動したい」と述べた。斉藤代表は「今は山への関心が薄らいでいるので、寄付はありがたいが

地域新聞
だからおもしろい

がんばろう
岩手

盛岡 タイムス

2013年(平成25年) 発行所 盛岡タイムス社
〒020-0015
盛岡市本町通3丁目9番33号
電話 (019) 653-3111(代)
FAX (019) 622-5119
http://morioka-times.com
11P
Eメール hensyuu@morioka-times.com
第15075号 月決め 2,200円 1部売り 100円



斉藤代表にグリーン基金を贈呈した鈴木会長(左)

たい。今の人たちは山に関わりたがらない。日本人は昔から山の恵みを受けてきたのに異

変が起きている」と述べた。寄付は安全面などに役立てる。